

○6番 中島弘稀君

今元中学校2年、中島弘稀です。私は、娯楽施設が少なく、行橋市に立ち寄ってくれる人が少ないということについて、質問します。

現在、行橋市に映画館がないため、北九州市まで電車に乗って映画を観に行っています。行橋市の駅周辺のアksesがよい所に映画館などの娯楽施設ができれば行橋市に訪れる人が増え、今よりも発展していくと思いますが、行橋市には映画館などの娯楽施設を設置できないでしょうか。

○前半議長 龍山咲良君

執行部に答弁を求めます。

市長。

○市長 工藤政宏君

中島議員のご質問にお答えいたします。僕が子どものころは、まだ1件、映画館があったんです。その前には何件かさらにあったみたいなんですけれども、今でも幼稚園か小学校低学年のころにゴジラを観た記憶があります。

それがじゃあなぜなくなったかということなんですね。実際に映画館もやはり稼がなければ経営をしていくことができません。そういった意味で、しっかりと稼げるような地域に映画館が進出しなければやっていけないということなんですね。

商圈という言葉がありますけども、行橋市は人口約7万2,600人のまちです。面積で言うと約70平方キロメートルで、比較的コンパクトなまちであるわけなんですけれども、行橋市だけではなくて周辺の自治体も含めて、例えば映画館があったら、その映画館を利用する市民の方たちがどれくらいのエリアに住んでいるか、これが商圈、商売のエリアになるわけなんですけれども、少し前にも実際に映画館が街中につくれないかという話もあったりもしたんですが、商圈で言うと、やはりちょっと映画館をつくっても、なかなか行橋では経営ができないよね、というようなふうに民間が実際に判断したという話を聞いています。ですので、この辺ですね、なかなか難しいところです。

例えばコンビニだったら全国で約5万7,000あります。映画館は、いま映画館の件数ではなくスクリーンの数で数えていきますよね。確か3,634スクリーン、今あるらしいんです。通常映画館と言って、スクリーンが1つしかない映画館、これはどんどん減っています。2000年のときが1,401件、これが2022年では401件、20年間で1,000件減っているんですね。

スクリーンだけを見ると、2000年のときは2,524スクリーン、これが2022年では3,634スクリーン、スクリーン数だけで言うと、ちょっと増えています。1,000件近く増えています。これはおそらくシネマコンプレックス、幾つものスクリーンを持った映画館が増えてきているということだとい

うふうに考えられます。ただ、いずれにしても、小さな映画館ではなかなかやっつけられないという現状があるんですね。

ですので、我々としては、まず映画館をすぐに誘致できるかどうかというところは、一旦置いておいて、やはり遊び場がないというご意見を市民の皆さんから多くいただいておりますので、いろいろな民間の方々に話を働きかけて、行橋市は幸いにも福岡県内の中でも比較的人口の減少が緩やかなまちです。この京築とか北九州市を含めても、北九州市さんも人口が減少傾向、どんどん減少しているんですけれども、この京築の中では唯一行橋が2015年から2020年までの5年間、国勢調査では人口が増えています。最近の人口の減り方を見ると、徐々にですけれども微減、少しずつ減っているという状況で、まだまだいろいろと発展していく要素を持っておりますので、後は子育てとか教育、そういったところもしっかりと力を入れながら、そして行橋はまだまだ活気がありますよ、これからも元気あるまちになっていきますよというところを企業さんにもPRしていきながら、誘致ができたならなというふうに思っております。長くなりましたが、以上です。

○前半議長 龍山咲良君

中島議員。

○6番 中島弘稀君

映画館の設置が難しいことは分かりました。では、行橋駅周辺に総合公園のような広く遊具がある公園は、設置できないでしょうか。中高生が野球・サッカーなどができるようなグラウンドがあれば、市外に住む幼い子どもがいる家庭や学生が行橋市に遊びに来てくれると思います。

そこで行橋駅周辺に公園等をつくることはできませんか。

○前半議長 龍山咲良君

執行部に答弁を求めます。

市長。

○市長 工藤政宏君

お答えいたします。本当にできたらいいなと思います。ただ、1点やはり大きな課題として言えるのが、まとまった土地が取得できるかというところなんです。

行橋駅は、西口は今マンションがどんどん建ってきております。東口は昔から商店街などを中心として非常に密集した地域です、こういったところで大きな土地を確保するということが、なかなか難しいといったところが現状です。

ですので、小さな公園を充実させていくか、あるいはポケットパークという道のちょっと広いような所に小さな憩いの場をつくったりだとか、そういったかたちで対応していくということは可能だと思っております。

また賑わいといった観点からは、駅前あるいは駅前商店街なんかではマルシェ、市場と言いますか、ちょっとしたイベントなんかもあっていますね。

ただ、いずれにしましても、これは中島議員のご質問にあるようなボールを使ったりするようなグラウンド、公園といったものではありませんので、この辺は、街中だけではなくて、例えば先ほどもお話がありましたけれども、蓑島、今井のほうにある総合公園、こちらのほうを例えば充実させる、そうしたら駐車場もありますからね。後はじゃあそこへアクセス、そこに行くまでの手段を、どうすれば、例えば免許を持っていないような若い世代の方たちにも、より活用していただけるかとか、あるいは学校とか各校区の公民館なんかを活用できないかとか、公民館の敷地とか学校の校庭だったりとか、そういったようなかたちで考えていくのも一つではないかと思っております。以上です。

○前半議長 龍山咲良君

中島議員。

○6番 中島弘稀君

以上で質問を終わります。ありがとうございました。